

財 産 目 録

令和4年3月31日 現在

1：法人合計

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
普通預金	西日本シティ銀行 八女支店	—	運転資金として	—	—	177,231,070
	筑邦銀行 八女支店	—	運転資金として	—	—	3,926,373
	筑後信用金庫 八女支店	—	運転資金として	—	—	133,990
	ゆうちょ銀行	—	運転資金として	—	—	391,570
	JAふくおか八女 八女東支店	—	運転資金として	—	—	10,221,858
	(普通預金 小計)					191,904,861
当座預金	ゆうちょ銀行	—	運転資金として	—	—	1,677,949
定期預金	JAふくおか八女 八女東支店	—	運転資金として	—	—	100,107
	筑邦銀行 八女支店	—	運転資金として	—	—	10,002,716
	(定期預金 小計)					10,102,823
	[現金預金 小計]					203,685,633
事業未収金		—	3月分 障害福祉サービス費等報酬	—	—	57,855,598
		—	2月分 障害福祉サービス費等報酬	—	—	51,167,705
		—	利用者負担金 他35件	—	—	8,482,358
	[事業未収金 小計]					117,505,661
未収金		—	車輛事故による物的損害賠償金	—	—	729,601
未収補助金	国土交通省大臣官房	—	リフト、電動ベッド及びエアマット費	—	—	2,664,016
	国土交通省大臣官房	—	ベッド、リフト費	—	—	135,357
	国土交通省大臣官房	—	介護職員等緊急確保事業	—	—	500,000
	[未収補助金 小計]					3,299,373
貯蔵品	災害用ご飯、おかゆ 他11件	—	災害用	—	—	350,578
原材料	小麦、卵 他	—	パン製造用	—	—	129,614
立替金	休職者の立替分	—	休職者の社会保険料、住民税として	—	—	158,924
	外国人技能実習生の立替分	—	外国人技能実習生住居の電気代	—	—	13,454
	[立替金 小計]					172,378
前払費用	火災保険料 12件	—	陽だまりの里、陽だまりホーム等施設建物の火災保険料として	—	—	4,620,892
	借入金保証料	—	本体増築時借入金の保証料として	—	—	78,948
	車輛保証料	—	日産キャラバンの保証料として	—	—	40,823
	小作料	—	農地（八女市本字下松本2541-1、2542-1、2582、2583、2584、2585）	—	—	32,313
	小作料	—	農地（八女市本字下松本2590-1）	—	—	14,400
	小作料	—	農地（八女市本字北向2611-1、2611-2、2611-3、2613-1、2614）	—	—	10,000
	小作料	—	農地（八女市本字山内字前田16）	—	—	10,000
	小作料	—	農地（八女市本字下松本2591-1、2592-1、2593）	—	—	12,000
	小作料	—	農地（八女市本字下松本2586、2588-1、2589、2627、2629、2630-1、2631-1～3、2288-1、2656-1、2、2646、2647、2644-1）	—	—	73,000
	小作料	—	農地（八女市大字本字辰久恵2648-1、2649、2650-1、2652-1）	—	—	15,000
	[前払費用 小計]					4,907,376
流動資産合計						330,780,214

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額	
2 固定資産							
(1) 基本財産							
土地	八女市大字本下松本2575番1宅地	—	第1種社会福祉事業である、障害者支援施設カーサ陽だまりの里等に使用している 2階：障害者支援施設、生活介護 1階：生活介護、放課後等デイサービス	—	—	22,895,833	
	八女市大字本字北向2594番 田	—		—	—	9,251,431	
	八女市忠見字明洲61番地1	—	第2種社会福祉事業である、共同生活援助事業陽だまりホーム和み・恵み等に使用している 和み棟・恵み棟：共同生活援助サポートセンター1階：放課後等デイサービス	—	—	24,372,380	
	八女市本字下松本2570番地の1	—	第2種社会福祉事業である、就労継続支援B型陽だまり工房に使用している	—	—	2,622,710	
	八女市本字下松本2569-2、2568-2	—		—	—	5,352,427	
	八女市本字松本2569-6、2570-4	—		—	—	81,737	
	〔基本財産 土地 小計〕						64,576,518
	建物	陽だまりの里	2001年	第1種社会福祉事業である、障害者支援施設カーサ陽だまりの里等に使用している 2階：障害者支援施設、生活介護 1階：生活介護、放課後等デイサービス	460,881,843	253,614,312	207,267,531
		陽だまりの里 モア増築	2007年		165,484,524	76,843,242	88,641,282
		陽だまりの里 パン棟増築	2009年		21,802,339	14,375,860	7,426,479
陽だまりの里 セミナールーム増築		2014年	123,836,368		38,806,173	85,030,195	
簡易居室		2020年	9,383,892		1,277,532	8,106,360	
陽だまりホーム和み・恵み		2011年	第2種社会福祉事業である、共同生活援助事業陽だまりホーム和み・恵み等に使用している 和み棟・恵み棟：共同生活援助サポートセンター1階：放課後等デイサービス	145,548,060	54,767,844	90,780,216	
陽だまりホーム輪		2020年	第2種社会福祉事業である、共同生活援助事業陽だまりホーム輪に使用している	105,566,944	3,363,457	102,203,487	
陽だまり工房 工房棟		2016年	第2種社会福祉事業である、就労継続支援B型陽だまり工房に使用している	37,192,248	10,976,071	26,216,177	
〔基本財産 建物 小計〕						615,671,727	
基本財産合計						680,248,245	
(2) その他の固定資産							
土地	八女市本字北向2626	—	第2種社会福祉事業である、生活介護、就労継続支援B型等の車両駐車場として使用している	—	—	19,201,018	
	八女市本字北向2620-1、2621-1、2622-2、2619、2635-2、2612	—		—	—	20,721,985	
	八女市本字北向2604-1	—	第2種社会福祉事業である、就労継続支援B型陽だまり工房の農作業として使用している	—	—	6,512,739	
	八女市緒玉野添192	—	第2種社会福祉事業である、就労継続支援B型陽だまり工房の農作業として使用している	—	—	2,140,000	
	八女市本字北向2595、2599、2623	—	第2種社会福祉事業である、就労継続支援B型陽だまり工房の農作業として使用している	—	—	3,880,000	
	八女市本字北向2568-1	—	公益事業（企業主導型保育事業）に使用している	—	—	10,233,711	
	〔その他の固定資産 土地 小計〕						62,689,453
建物	（陽だまりの里） 八女市本2575-1	2001年	第1種社会福祉事業である、障害者支援施設カーサ陽だまりの里等に使用している 2階：障害者支援施設、生活介護 1階：生活介護、放課後等デイサービス	200,452,211	15,961,669	184,490,542	

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
	(陽だまりホーム 和み・恵み) 八女市忠見61-1	2011年	第2種社会福祉事業である、共同生活援助陽だまりホーム和み・恵み等に使用している 和み棟・恵み棟：共同生活援助サーポートセンター1階：放課後等デイサービス	6,421,563	197,272	6,224,291
	(陽だまりホーム ノースステージ・サウスステージ) 八女市井延179-1	2016年	第2種社会福祉事業である、共同生活援助陽だまりホームノースステージ・サウスステージに使用している	30,436,224	5,727,605	24,708,619
	(ダッテンコンネ) 八女市本町178-1	2016年	第2種社会福祉事業である、生活介護リラ陽だまりの里、生活訓練アド陽だまりの里に使用している 2階：生活介護、生活訓練 1階：生活介護、生活訓練	3,875,647	957,438	2,918,209
	(農具倉庫) 八女市本字北向2604-1	2017年	第2種社会福祉事業である、就労継続支援B型陽だまり工房の農作業機械の保管倉庫として使用している	6,907,711	2,044,098	4,863,613
	(陽だまり農園) 八女市緒玉222	2016年	第2種社会福祉事業である、就労継続支援B型陽だまり工房の農作業時の休憩所として使用している	880,000	353,760	526,240
	(陽だまり保育園) 八女市本2568-1	2018年	公益事業（企業主導型保育事業）に使用している	121,230,263	23,659,126	97,571,137
	[その他の固定資産 建物 小計]					321,302,651
構築物	外溝整地、井水ろ過装置 他59件	—		106,649,674	40,554,779	66,094,895
機械及び装置	スチームコンベクション、非常用通報装置 他14件	—		15,073,924	8,739,652	6,334,272
車輛運搬具	トヨタ 普通自動車 10台 日産 普通自動車 16台 ダイハツ 軽自動車 6台 ホンダ 普通自動車 1台 軽自動車 2台 スズキ 軽自動車 2台	—	利用者送迎用	65,261,423	58,723,458	6,537,965
器具及び備品	台下冷蔵庫、食器洗浄器 他668件	—		206,552,780	96,292,902	110,259,878
権利	敷金 土地	—	陽だまりホーム（和み・恵み）駐車場	—	—	106,000
	車両リサイクル料 35台分	—	利用者送迎用 車両リサイクル料	—	—	392,820
	水道加入金	—	陽だまりホーム（和み・恵み）水道	280,000	56,280	223,720
	水道加入金	—	陽だまりホーム（輪）水道	220,000	11,055	208,945
	[権利 小計]					931,485
役員退職引当金積立資産	ジブラルタ生命保険（株）	—	役員退職慰労積立として	—	—	27,507,852
	損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険（株）	—	役員退職慰労積立として	—	—	2,833,620
	マニユライフ生命保険（株）	—	役員退職慰労積立として	—	—	1,587,842
	日本生命保険相互会社	—	役員退職慰労積立として	—	—	504,850
	[役員退職引当金積立試算 小計]					32,434,164
施設整備等積立資産	西日本シティ銀行 八女支店 定期預金 No. 5000600	—		—	—	180,000,000
差入保証金		—	ダッテン・コンネ（八女市本町字京町178）	—	—	1,200,000
	（株）翔栄	—	陽だまりホーム（輪）（八女市忠見風流松49番1）	—	—	2,500,000

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
出資金	三愛オブリガス九州（株）	—	外国人技能実習生住居 ガス預かり保証金	—	—	10,000
	[差入保証金 小計]					3,710,000
	日本ケアワーカー協同組合	—	日本ケアワーカー協同組合設立のため	—	—	5,000,000
その他の固定資産合計						795,294,763
固定資産合計						1,475,543,008
資産合計						1,806,323,222
Ⅱ 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	3月分職員給与他47件	—		—	—	50,659,342
1年以内返済予定設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構	—		—	—	18,108,000
	筑邦銀行	—		—	—	2,018,000
	西日本シティ銀行	—		—	—	24,834,000
[1年以内返済予定設備資金借入金 小計]						44,960,000
1年以内返済予定長期運営資金借入金	独立行政法人福祉医療機構	—		—	—	4,152,000
職員預り金	3月分財形	—		—	—	120,000
仮受金	企業主導型保育事業助成金差額	—		—	—	422,333
賞与引当金		—		—	—	16,996,000
流動負債合計						117,309,675
2 固定負債						
設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構	—		—	—	108,101,000
	西日本シティ銀行	—		—	—	273,136,000
[設備資金借入金 小計]						381,237,000
長期運営資金借入金	(独)福祉医療機構	—		—	—	171,554,000
役員退職給付引当金		—		—	—	34,095,000
固定負債合計						586,886,000
負債合計						704,195,675
差引純資産						1,102,127,547

（記載上の留意事項）

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。